

# 第15回（令和2年度 第1回）新潟市議会 議会報告会 文教経済常任委員会報告

（令和2年2月定例会報告）

## 1 教育委員会

### （1）学校ICT環境整備、学習用端末整備事業（8億5,063万8千円）

#### ア 内容

児童生徒一人一台端末を整備することとして、令和2年度は小学校5・6年生、中学校1年生を対象に約21,000台の学習用端末を導入する。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・スムーズなスタートが切れるよう、入念に準備されたい。
- ・本市独自のICT活用計画、フォローアップ計画を練られたい。

### （2）就学援助事業（10億4,331万9千円）

#### ア 内容

これまでに実施した実態調査や意見聴取会議の内容を踏まえ、2か年をかけて支給水準の拡充と認定基準の見直しを行う。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・単価の増額と支給費目の追加による充実と制度の周知を図ることを評価する。
- ・支給基準の見直し議論は慎重に行い、できる限り幅広く、手厚く支援されたい。

## 2 文化スポーツ部

### 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進事業（6,970万円）

#### ア 内容

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のロシアの新体操及びフランスの空手の事前合宿を受け入れ、スポーツ振興と交流人口の拡大を図る。

#### イ 委員会での主な意見等

ロシアやフランスとの親交を深めながら本市のプロモーションに努められたい。

## 3 観光・国際交流部

### 魅力発信・誘客推進事業（4,618万8千円）

#### ア 内容

より多くの観光客から来てもらえるよう、メディア活用による情報発信や観光コンテンツの充実に取り組む。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・情報発信や観光コンテンツの充実に取り組まれたい。
- ・経済の底上げや移住につながる政策を、各課と連携して取り組まれたい。

## 4 経済部

### (1) スタートアップ支援事業 (2,200万円)

#### ア 内容

新たな技術やサービスを強みとするスタートアップ企業を全国から集めたセミナーの実施等を通じて、スタートアップ企業を目指す起業家を発掘・育成する。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・スタートアップ企業の呼び込みや育成、地域企業とのマッチング機会が増えるよう対応されたい。
- ・農業者との起業が「儲かる農業」につながるよう取り組むとともに、問題点にも対応されたい。

### (2) 企業参加型奨学金返済支援事業 (300万円)

#### ア 内容

新規学卒者等を対象とした奨学金返済支援制度を設けた中小企業を支援するとともに、東京圏から移住して市内企業等に就職する方に対する支援金の支給等を行う。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・PR活動をしっかり展開し、利用促進に努められたい。
- ・就職氷河期世代への支援についても積極的に展開されたい。

## 5 農林水産部

### (1) 元気な農業応援事業 (7億6,690万円)

#### ア 内容

「儲かる農業」の実現と本市農業の持続的発展を目的に、意欲を持って農業を行う農業者と園芸産地化の取り組みを支援する。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・集中改革の中、前年並みの予算を確保したことを評価する。
- ・中小規模や家族経営の農家にも活用しやすい取り組みを求める。
- ・シェアリング・リース等のスマート技術の導入コスト低減を図る取り組みの研究を進められたい。

### (2) 園芸作物販路拡大促進事業 (270万円)

#### ア 内容

生産拡大に取り組む園芸作物の多様な販売先を確保するため、生産者や流通関係者等と連携したオール新潟体制の構築を進め、新たな需要の開拓やPRを行う。

#### イ 委員会での主な意見等

- ・県や農業普及指導センター、JA等と連携を強化し、農業生産額の拡大と農家所得の向上に努力されたい。
- ・園芸振興の推進に当たっては、生分解性マルチの使用量が増えることから、集中改革による事業見直し後も、代替事業の中で行われたい。